



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 北越メタル株式会社  
 コード番号 5446 URL <http://www.hokume.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 棚橋 章  
 (氏名) 武仲 康剛  
 配当支払開始予定日

TEL 0258-24-5111  
 平成29年12月5日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,595	20.5	85	△63.5	112	△55.7	482	304.2
29年3月期第2四半期	8,790	△17.5	235	△51.7	253	△49.2	119	△58.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 558百万円 (454.3%) 29年3月期第2四半期 100百万円 (△74.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	125.80	—
29年3月期第2四半期	31.12	—

(注) 平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
30年3月期第2四半期	21,460		15,333		71.5
29年3月期	20,091		14,852		73.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 15,333百万円 29年3月期 14,852百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	1.00	—	20.00	—
30年3月期	—	20.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しており、平成29年3月期の年間配当金の合計につきましては「—」として掲載しております。なお、当該株式併合を踏まえて換算した場合、平成29年3月期の年間配当金の合計は1株につき25円となります。

(注) 平成30年3月期の期末配当予想につきましては、現段階では未定であります。

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,470	24.6	360	△22.2	430	△14.2	710	134.6	185.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	3,994,000 株	29年3月期	3,994,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	160,838 株	29年3月期	160,872 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	3,833,171 株	29年3月期2Q	3,833,292 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、平成30年3月期の配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただきます。今後の業績動向を勘案した上で、改めて公表いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が続き、個人消費にも回復の動きが広がるなど、緩やかな回復基調で推移しているものの、世界的には地政学的リスクの高まりや中国の環境規制強化による影響等が懸念され、国内外の経済動向は、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連業界におきましても、建設需要が伸び悩む中、製品販売数量の確保と製品販売価格の改善に努めましたが、主原料である鉄スクラップ価格や副資材価格が高騰するなど、厳しい環境でありました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,595百万円（前年同四半期比20.5%増）、経常利益は112百万円（前年同四半期比55.7%減）となりましたが、特別利益として仕入取引に係る受取損害賠償金623百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は482百万円（前年同四半期比304.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,368百万円増加して、21,460百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比518百万円の増加）、電子記録債権の増加（前連結会計年度末比492百万円の増加）、受取手形及び売掛金の増加（前連結会計年度末比415百万円の増加）により、流動資産が前連結会計年度末に比べ1,310百万円増加して、13,085百万円になったことによるものであります。

## ② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ887百万円増加して、6,126百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の増加（前連結会計年度末比631百万円の増加）により、流動負債が前連結会計年度末に比べ935百万円増加して、5,264百万円になったことによるものであります。

## ③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ481百万円増加して、15,333百万円となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益482百万円を計上したことによるものであります。

また、自己資本比率につきましては、前連結会計年度末の73.9%から2.4ポイント減少して、当第2四半期連結会計期間末には71.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想および配当予想につきましては、前回予想（平成29年9月15日）から修正しておりません。

この判断は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

従って、今後の主原料である鉄スクラップ価格や鋼材市況等の変動により、業績予想値が変わる可能性があります。

なお、平成30年3月期の期末配当予想につきましては、当社を取り巻く経営環境が依然として不透明なため、引き続き未定とさせていただきます、通期の業績見込みが明らかとなった時点で改めて公表させていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,153,303	4,672,148
受取手形及び売掛金	2,968,886	3,384,677
電子記録債権	1,463,450	1,956,101
商品及び製品	1,545,358	1,513,489
仕掛品	52,235	54,882
原材料及び貯蔵品	1,257,711	1,381,940
繰延税金資産	70,789	66,815
未収還付法人税等	111,839	3
その他	157,182	62,361
貸倒引当金	△6,184	△7,410
流動資産合計	11,774,573	13,085,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,420,710	8,476,016
減価償却累計額	△5,931,385	△6,028,907
建物及び構築物(純額)	2,489,324	2,447,109
機械装置及び運搬具	19,624,739	19,844,438
減価償却累計額	△17,305,246	△17,471,906
機械装置及び運搬具(純額)	2,319,493	2,372,531
工具、器具及び備品	1,980,533	2,015,169
減価償却累計額	△1,654,910	△1,696,632
工具、器具及び備品(純額)	325,622	318,537
土地	1,711,366	1,699,071
リース資産	53,767	24,727
減価償却累計額	△46,737	△19,183
リース資産(純額)	7,029	5,543
建設仮勘定	—	4,643
有形固定資産合計	6,852,836	6,847,437
無形固定資産		
ソフトウェア	43,421	37,347
その他	4,556	4,478
無形固定資産合計	47,977	41,826
投資その他の資産		
投資有価証券	1,287,191	1,397,623
繰延税金資産	72,619	39,164
その他	73,594	73,379
貸倒引当金	△17,313	△24,323
投資その他の資産合計	1,416,091	1,485,844
固定資産合計	8,316,905	8,375,107
資産合計	20,091,478	21,460,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,448,024	4,079,227
短期借入金	295,377	160,044
未払法人税等	38,909	261,143
環境対策引当金	6,512	3,900
その他	539,713	759,956
流動負債合計	4,328,535	5,264,270
固定負債		
長期借入金	224,502	144,480
執行役員退職慰労引当金	13,360	15,976
役員株式給付引当金	3,766	7,505
環境対策引当金	3,811	3,811
退職給付に係る負債	640,874	666,854
資産除去債務	6,764	6,802
その他	17,519	16,811
固定負債合計	910,598	862,241
負債合計	5,239,134	6,126,512
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,969,269	1,969,269
資本剰余金	1,418,574	1,418,574
利益剰余金	11,159,291	11,564,098
自己株式	△159,599	△159,541
株主資本合計	14,387,536	14,792,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	464,806	541,203
その他の包括利益累計額合計	464,806	541,203
純資産合計	14,852,343	15,333,605
負債純資産合計	20,091,478	21,460,117

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,790,188	10,595,694
売上原価	7,293,787	9,164,498
売上総利益	1,496,401	1,431,196
販売費及び一般管理費	1,261,292	1,345,444
営業利益	235,108	85,751
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	18,489	19,132
その他	8,378	13,510
営業外収益合計	26,871	32,646
営業外費用		
支払利息	3,105	2,126
手形売却損	753	497
設備賃貸費用	2,517	2,539
その他	2,085	808
営業外費用合計	8,462	5,971
経常利益	253,518	112,426
特別利益		
固定資産売却益	2,831	1,064
関係会社株式売却益	—	17
受取保険金	—	3,993
受取損害賠償金	—	623,098
特別利益合計	2,831	628,173
特別損失		
固定資産売却損	745	—
減損損失	17,949	12,294
固定資産除却損	2,231	3,113
子会社株式売却損	10,308	—
関係会社株式評価損	8,999	—
特別損失合計	40,234	15,408
税金等調整前四半期純利益	216,116	725,191
法人税等	96,827	242,993
四半期純利益	119,288	482,197
親会社株主に帰属する四半期純利益	119,288	482,197

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	119,288	482,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,522	76,396
その他の包括利益合計	△18,522	76,396
四半期包括利益	100,766	558,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,766	558,594
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。